

このページについて 配信会社から提供された企業や団体等のプレスリリースを原文のまま掲載しており、朝日新聞社が取材・執筆した記事ではありません。お問い合わせは、各情報配信元をお願いします。

第15回JCF学生映画祭inNAGANO 飯田プログラム 学生映画アワード部門応募134作品から入選20作品が決定！

配信元：PR TIMES
2019年2月18日

(PR TIMES) - リリース発行企業：TheJapanProject株式会社

2019年2月15日
報道関係各位

JCF学生映画祭実行委員会

実行委員長 高 秀欄

[画像1: <https://prtimes.jp/i/34742/3/resize/d34742-3-236846-0.png>]

第15回JCF学生映画祭 inNAGANO 飯田プログラム 学生映画アワード部門 応募134作品から入選20作品が決定！

拝啓 時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は当映画祭に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。JCF学生映画祭は、<次代を担う映画監督の発掘と育成！>をテーマに、第1回JCF学生映画祭を開催して以来、「学生映画の甲子園」として多くの才能を輩出して参りました。本年は、JCF学生映画祭in NAGANO 飯田プログラムとして長野県飯田市で開催を予定しております。学生映画アワード部門において、合計134作品の応募を全国から頂き、審査の結果入選20作品が決定いたしましたので、お知らせ致します。また入選20作品の内、入賞作品(4作品)は、本年3月2日(土)にYAMAIRO guest house(長野県 飯田市)で表彰上映いたします。ご応募頂いた学生監督の皆様には、深くお礼申し上げます。

敬具

■第15回JCF学生映画祭 入選作品 (20作品)

- 四本研祥(東京外国語大学) 作品名「待つには遠すぎた初恋」
- 三重野広帆(立教大学) 作品名「あくまのきゅうさい」
- 油原和記(多摩美術大学) 作品名「MOWB」
- 藤本匠(武蔵野美術大学) 作品名「バカヤロウの背中」
- 田中大貴(日本大学) 作品名「FILAMENT」
- 清水翔太(東京造形大学大学院) 作品名「がんばれ！よんぺー君」
- 吉田麻希(新潟大学) 作品名「パンクロックベイビー」
- 武石昂大(日本大学) 作品名「おるすばんの味。」

Pickup!



歌と演技で魅せた大原櫻子 映画『あの日のオルガン』
インタビュー



カキのレベルが段違い！ 江戸蕎麦 ほそ川のかきそば
マッキー牧元 うまいはエロい



俳優・青木崇高「侍たちのリアルな殺陣を見て欲しい」
インタビュー



時代に合ったコンセプトカー「ホンダ・エレメント」
小川フミオのモーターカー



カキのレベルが段違い！ 江戸蕎麦 ほそ川のかきそば
マッキー牧元 うまいはエロい



歌と演技で魅せた大原櫻子 映画『あの日のオルガン』
インタビュー



俳優・青木崇高「侍たちのリアルな殺陣を見て欲しい」
インタビュー



時代に合ったコンセプトカー「ホンダ・エレメント」
小川フミオのモーターカー

PR 注目情報



海外勤務特集掲載中！
年収800万円以上の海外求人多数
海外でキャリアを活かしませんか？



アンケートでセサミン
税抜4200円が無料に？
※抽選で1万名様



実は…わが家を売りました
築24年でも4,380万円！9割が人に勧めたいと回答した売却術とは…？

- 寺谷千穂 (浜松医科大学) 作品名「それでも、洗う」
- 大林泉輝(桜美林大学) 作品名「路上ライブ」
- 渡邊安悟(東京芸術大学大学院) 作品名「ドブ川番外地」
- 瀧源裕仁(大阪大学) 作品名「あお」
- 王 奔 (東京放送芸術&映画、俳優専門学校) 作品名「僕の秘密の東京」
- 常間地 裕(多摩美術大学) 作品名「なみぎわ」
- 吉岡純平 (放送芸術学院専門学校) 作品名「hina」
- 熊浦聖奈 (埼玉県立芸術総合高等学校) 作品名「灯火」
- 松崎光博 (東北芸術工科大学) 作品名「鮭川 カミ昇る川」
- 廣賢一郎 (大阪大学) 作品名「群青色の向こうへ」
- 西島瑞姫 (早稲田大学) 作品名「きらきら星変奏曲」

応募総数：134作品

■当日プログラム

日時：2019年3月2日 11:00-16:30

場所：長野県飯田市八幡町2035「YAMAIRO guest house」

[第一部]入賞作品上映

映画祭入賞作品を上映します

[第二部]グランプリ準グランプリ作品上映 / 表彰式 / 講評

映画祭入賞作品を表彰後、審査委員による講評をいただき、グランプリ/準グランプリ作品を上映いたします。

表彰： グランプリ、準グランプリ、特別賞

[第三部]パネルディスカッション 「地域と映画の可能性」

映画/映像の最前線にいる方々をお招きしてパネルディスカッションを開催いたします。

最近の映画について知りたい方、映像を使って飯田のブランディングを考えていきたい方

奮ってご参加ください！

<登壇者>

- ・映画プロデューサー 高 秀蘭 (『空海-KUKAI-』『エヴェレスト』)
- ・映画プロデューサー 大和田 廣樹 (『ぐるりのこと。』『ディストラクションベイビーズ』)
- ・経済産業省 商務情報政策局 コンテンツ産業課 課長補佐 佐野 正太郎 (飯田市出身)
- ・Farmstay&CountrysideTourism(株)代表取締役CEO 山内 絢人 (飯田市出身)
- ・映像ディレクター / 第14回JCF学生映画祭準グランプリ 長尾 淳史

[画像2: <https://prtimes.jp/i/34742/3/resize/d34742-3-871880-1.jpg>]

○参加のご予約はこちら (定員あり)

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/016tie102hxt5.html>

○映画祭公式HP

<http://www.jcf.jpn.com/15th/>

【第15回JCF学生映画祭 in NAGANO 飯田プログラム】

開催日：2019年3月2日(土) 10:00-18:00

10:00-12:30 第一部 入賞作品上映

13:00-14:50 第二部 グランプリ準グランプリ上映 / 表彰式 / 講評

15:00-16:30 第三部 パネルディスカッション[地域と映画の可能性]

海外勤務特集掲載中!
 年収800万円以上の海外求人多岐
 海外でキャリアを活かしませんか?



アンケートでセサミン
 税抜4200円が無料に?
 ※抽選で1万名様



実は…わが家を売りました
 築24年でも4,380万円!9割が人に
 勧めたいと回答した売却術とは…?



What's New

- > 口腔がん公表の堀ちえみ すべての仕事
 終えて入院
- > 堀ちえみ、口腔がん長文 ありのまま書
 きたいと希望
- > たむらけんじ、生放送中“寝落ち”後輩に
 「休息を」
- > 堀ちえみ 口腔がん公表、ステージ4
 22日手術へ
- > 堀ちえみ 口腔がん公表「私は負けな
 い」ブログ全文

Gallery >



歌と演技で魅せた大原
 櫻子 映画『あの日の
 オルガン』

gallery



ジープ・ラングラー
 雪上試乗フォトギャラ
 リー

gallery



現代美術界のエース名
 和晃平 その視線に映
 る未来とは

gallery

Video >



原宿にルイ・ヴィトン
 の限定ストア 斎藤工
 らが登場

video

Columns >



歌と演技で魅せた大原櫻子 映画
 『あの日のオルガン』
 インタビュー



カキのレベルが段違い! 江戸蕎
 麦 ほそ川のかきそば
 マッキー牧元 うまいはエロい

開催場所	長野県飯田市八幡町2035「YAMAIRO guest house」
開催内容	学生映画アワード部門入賞作品上映・表彰式 / パネルディスカッション
開催目的	次世代を担う才能を発掘・育成することを目的に開催
主催	JCF学生映画祭実行委員会
開催部門	学生映画アワード部門
顧問	飯田市長 牧野 光朗 長野県観光部長 熊谷 晃
来賓	経済産業省 商務情報政策局 コンテンツ産業課 課長補佐 佐野 正太郎
実行委員長	高 秀蘭 (映画プロデューサー)
実行委員	大和田 廣樹 (映画プロデューサー) 山内 絢人 (Farmstay & Countryside Tourism(株)代表取締役CEO) DAVID小泉 ((株)TARGET取締役) 福田 真之 (TheJapanProject(株)取締役社長COO) 太田 雅人 (JCF学生映画祭ファウンダー、(株)GETTI代表取締役)
運営	JCF学生映画祭運営事務局
企画制作	Farmstay & Countryside Tourism株式会社
後援	長野県、飯田市、長野朝日放送、TSBテレビ信州、読売新聞長野支局、 FM軽井沢、FMぜんこうじ

【「JCF学生映画祭」これまでの歩み】

「JCF学生映画祭」は、「世の中に貢献する才能の発掘・育成」をコンセプトとした学生映画祭です。一過性のイベントで終わるのではなく、一貫して「才能の発掘と育成」を掲げてきたことで、多くの若者の注目と支持を集め、日本を代表するインディペンデント映画祭となりました。

1999年、＜学生の映画の甲子園＞を合言葉に、949団体のクラブ・同好会・サークルが所属する日本サークル連盟 (Japan club・circle federation) が主催し、＜ゆうばり国際ファンタスティック映画祭 特別協賛企画 第一回 JCF学生映画祭＞が催されました。

1回目から3回目が夕張市にて開催、4回目は沖縄県那覇市との共催でアジア部門も拡充し、受賞監督に新作映画を製作支援するオキナワコンテンツラボを実施しました。5回目は初の東京開催。場所は、大江戸温泉内での畳の上で映画祭としては世界初。ちなみに、2010年のLVMH (ルイヴィトン) 映画祭で短編部門のグランプリを受賞した月川 翔 君 (受賞当時は成蹊大学在学) は、この回のグランプリ受賞者です。第6回は愛知万博の公式プログラムとして、EXPOHALLで開催。世界各国の学生作品を集め世界のレベルのすごさを披露致しました。第7回以降は、運営を完全に学生だけ行う形のフレームに移行 (東京・上野の東京国立博物館で開催)。その後、夕張市の財政破綻の報を聞き、“生まれ故郷”といえる夕張の地に恩返しをしようということで、夕張国際学生映画祭2007年と2008年は夕張の地で開催しました。その後、サブカルチャーによって地域の発展・活性化を目指している鳥取県で3年にわたって開催。また、山形国際ムービーフェスティバル2014 と連携し、東北でも開催しています。

第14回は初の関西 (大阪・京都) 開催を果たし、第15回目の記念開催となる今回は、長野県との連携による「第15回CF学生映画祭in NAGANO」を、日本の将来を担う若手クリエイターの発掘・育成を目指すポリシーをそのままに、映像のチカラで日本を元気に活性化させることを目指して開催いたします。

<過去受賞監督の活躍>

第2回大会グランプリ受賞 月川翔監督 映画『君は月夜に光り輝く』、映画『君の臍臓が食いたい』

第5回大会グランプリ受賞 耶雲哉治監督 映画『暗黒女子』、映画『刀剣乱舞』

第7回大会グランプリ受賞 清水艶監督 映画『灰色の鳥』

 時代に合ったコンセプトカー「ホンダ・エレメント」
小川フミオのモーターカー

 ミシェル・ルグランやザッパ 大人のプレイリスト10曲 & (and) MUSIC

 男性都合の笑いやアイドル像 いつまで続くのか
男らしさの呪縛

 食堂という名前ですが……スパークリングも選べるランチ
連載・口福のランチ

 イギリス製キャンピングカー 久々登場
キャンピングカーで行こう！

 プロとは仕事を愛する人 「エトピリカ」に感動した弓木春奈
私の一枚

 村本大輔の空気読まぬ生き方「今の芸人は空気そのもの」
湯山玲子の“現代メンズ解析”

 紫外線で黒や透明に変化 ANREALAGEのコレクション
密買東京～遭遇する楽しみ

 都市住民のための雪対策 カバンの中のPCや書類を守る
マストリスト

 マクドナルド再建の立役者 “再建屋”足立光さんの仕事術
朝活コミュニティ「朝活」コラボ企画

 パリはライカで撮りたい 写真家宮田正和の「一眼気分」
プロカメラマンの連載「一眼気分」

 初心者ランナー向け4アプリ 無料部分も多機能！
今日からランナー

 唐津とアメリカの2拠点で活躍する陶芸家・中里花子さん
つくりびと

&w >

 ブラックサンダーの社長が誰よりもアホなことを言う理由
はじまりの場所

&BAZAAR >

 気になったら即吸引！ 超スリムスタイルの掃除機
使ってわかった

&TRAVEL >

 南伊豆町の桜と伊豆七不思議をめぐる 静岡・南伊豆町
につぼんの逸品を訪ねて

■本件に関するお問い合わせ先

〒107-0062 東京都港区南青山 2 丁目 27 番22 号 青山安田ビル7階

第 15 回 JCF 学生映画祭運営事務局

TEL.03-5775-0666/FAX.03-3582-0680

MAIL. info@target-inc.jp

以上

PR TIMESプレスリリース詳細へ

(提供：PR TIMES)

 シェア 0
 ツイート [list](#)
 ブックマーク 0
 メール
 印刷



&

この記事が気に入ったら
「いいね！」しよう

 いいね！

こんな記事も読まれています



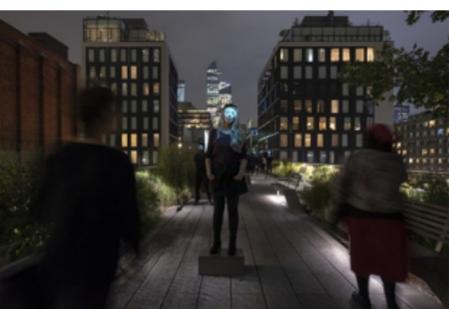
体温に反応しフィット、アークテリクス
の通勤用リュック



周囲の人々が恵まれた環境を作ってく
れた三倉茉奈



心拍数でわかるランナー負担 マラソ
ン豆知識



NYの実験的オペラに観客殺到 夜の公
園に舞う光と言葉



唐津とアメリカの2拠点で活躍する陶
芸家・中里花子さん

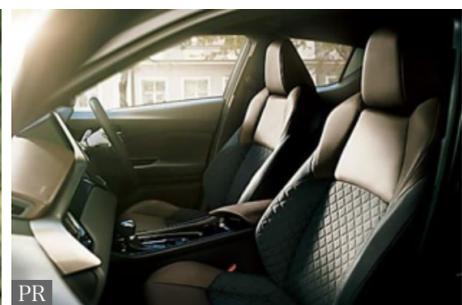


羽田圭介からのライバル宣言 白岩玄
が戸惑った日々

今、あなたにオススメ



PR
ドローン業界を揺るがすドローンの登
場？
DroneX Pro on TECHIEFANS



PR
力強く、独創的なスタイル その存在
感、圧倒的
TOYOTA



スポーツドクター中村格子さん「ご褒
美として食べたい一杯」